

報道関係者各位

大阪エヴェッサと連携協定を締結

～スポーツを通じた地方創生の実現をめざして～

茨木市は、令和8年6月24日(水)に、プロバスケットボールクラブ大阪エヴェッサを運営するヒューマンプランニング株式会社（大阪市中央区南船場4-3-2、代表取締役 磯村英孝）と「スポーツを通じた地方創生の実現に関する連携協定」を締結しました。

大阪エヴェッサ様には、これまで市内の小中学校へのバスケットボール等の寄贈、小中学生を対象としたバスケットボール教室や市民応援デーなどでご協力いただいておりますが、この度、中央公園にバスケットゴールをご寄贈いただくことを契機に、さらに連携を深めていくため、協定の締結に至ったものです。

今後、それぞれの強みや資源を有効に活用した連携協力を推進することにより、地域課題の解決を図り、地方創生の実現をめざします。

■連携協力事項

- (1) バスケットボールをはじめとしたスポーツの振興に関すること。
- (2) 市民の健康増進に関すること。
- (3) 学校や地域におけるスポーツ機会提供の充実に関すること。
- (4) スポーツによる地域の活性化に関すること。
- (5) 市の魅力発信や広報に関すること。
- (6) その他人権尊重、共創のまちづくりなど、双方が協議し、合意したこと。

■茨木市：福岡洋一市長コメント

中央公園下広場に設置したバスケットゴールが半年間で3度破損するという事態に、市では利用する市民、団体の皆様とともに、ゴールの使用に関する車座会議を重ねてまいりました。

大阪エヴェッサ様には、この取組に賛同され、市にゴールを寄贈いただき、そして、この度の協定締結に至りましたこと、感謝申し上げます。

この連携により、スポーツの持つ力を活用して、市民の皆様の健康増進、コミュニティの形成へとつないでいけるよう、共創のまちづくりを進めてまいります。

■ヒューマンプランニング株式会社：磯村英孝代表取締役コメント

日頃より、皆さまからの変わらぬ熱いご声援を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、弊クラブと茨木市さまと連携協定を締結させていただけることを、大変光栄に思っております。茨木市さまは、教育環境が充実した市であり、子ども・青少年育

成、市民の皆さまの健康増進、コミュニティ形成においても非常に尽力されています。こうした姿勢は、クラブが推進する社会貢献活動「AND YOU」の取り組みと深く相通じるものです。スポーツの振興を通じた地方創生の実現を、大阪エヴェッサは茨木市さまとともにめざしてまいります。今後とも変わらぬご支援とご声援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

■（参考）連携協定締結式の概要

日 時：令和8年6月24日（水）、午後4時30分から

場 所：茨木市役所（市駅前三丁目8番13号）

出席者：茨木市：茨木市長 福岡洋一、茨木市教育長 森岡恵美子ほか2名

ヒューマンプランニング株式会社：代表取締役 磯村英孝、エヴェッサ事業部 事業部長 藤村貢

備 考：同日に同社から寄贈されたバスケットゴールを受納



協定締結式の様子（6/24 撮影）



寄贈されたバスケットゴールに向かってシュートするこどもの様子
（6/24 撮影）



【本件に関する問合先】

共創文化部スポーツ推進課 電話：072-620-1608